

新評論

2018
12
No.289

発行所 © 新評論 2018年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税抜



「帝國議會開院式之圖」明治23(1890)年、有山定次郎筆。我が国の政治制度上の「議論」の始まり。それは、我が国初の国民的規模の「議論」である自由民権運動が、憲法とともに求めていたものであった。

私たちの議論姿勢と異文化感覚を支える議論＝翻訳環境は、明治維新时期に初めて構築された。その構築プロセスを徹底解明し、現代の危機的な議論環境を逆照射。

議論と翻訳

明治維新时期における知的環境の構築

桑田禮彰

◆ジャンル：日本近代政治思想史

江戸幕府は、議論禁止を身分制社会の専制的支配原則とした。江戸初期の「公家並諸侯」と雖ども政道奏聞に及ばず候は、中期の「君子は国を憂ふる心あるべし」、国を憂ふる語あるべからず（松平定信）を経て幕末まで、一貫して祖法として機能したのである。

その結果、社会を覆ったのは「無議」の環境であり、人びとの「卑屈の気風」（福沢諭吉）つまり議論回避の姿勢である。この気風・姿勢が、身分制社会維持の基盤であった。

明治維新の新しいさは、この議論禁止原則を解除し、議論環境を構築した点にある。今年、明治維新一五〇年にあたり確認すべきはこの点である。その端的な表現が五条誓文の「万機公論に決すべし」。実際、議論環境の情報インフラ（通信・郵便・マスメディア）が瞬くうちに整備され、最初の国民的規模の議論としての自由民権運動が巻き起こる。

重要なのは翻訳である。翻訳は、議論環境の中へ西洋知識を取り込み議論の視野を広げ観点を豊かにし、翻訳語として

議論語を創出するとともに、議論の魂ともいべき他者感覚（異文化感覚をベールにした）、相手との相互理解の困難と必要の自覚を導き出した。

議論環境の構築は明治二三（一八九〇）年の憲法施行・国会開会を頂点とするが、同じ年、構築に逆行するベクトルが教育勅語として現われる。このベクトルは、沈黙し翼賛的意見しか表明せず、自ら外国に対峙することなく自国の運命を為政者に預ける、従順で閉鎖的で「卑屈な気風」を持った国民を再び育成しながら、今日まで根強く存在し続けている。

本書は、カール・シュミット、ベンヤミン、リップマン、フィンリーなど西洋思想の新しい光を、福沢諭吉・中江兆民・西周・北村透谷ら明治思想に当て、議論環境構築の意義を浮かび上がらせる試みである。（くわた・のりあき）

ISBN978-4-7948-1110-3

1月刊

四六並製 予五八〇頁 予四八〇〇円

好評刊 新装版ヘーゲルカス・スピノザか
ビートルマシユレ／鈴木一策・桑田禮彰訳
四五〇〇円

著者 1949年、東京生まれ。一橋大学大学院博士課程満退。現在、駒澤大学教授。専攻：フランス思想・哲学。著訳書：『フーコーの系譜学』（講談社選書メチエ）、マシユレ『ヘーゲルカスピノザか』（共訳、新評論）、ブルデュー『ハイデガーの政治的存在論』（藤原書店）他。

3000人以上の若者のキャリア支援をしてきた“こっすん”が
「よい仕事をしたい」と願うすべての人におくる就職心得読本!

20代で身につけたい働き方の基本

「君がいてよかった」と言われる仕事のルール

小杉樹彦

◆ジャンル:キャリアデザイン/就職ガイド/ビジネス実用

「よい仕事」とは何か?——これが本書の命題である。この問いには唯一絶対の「正解」があるわけではない。その意味では哲学的だが、極めて実践的、根源的な問いでもある。

「君がいてよかった」——若い人たちがこの一言をもらえるようにするために、筆者はこれまで仕事に邁進してきた。本書では業界・職種を問わず、このために広く活用できる普遍的なルールを解説している。

全五章構成で、第一章では「人間関係」をテーマに、信頼関係を築くために必要な「距離感」の掴み方について述べる。これは上司や同僚といった職場関係はもちろんのこと、家庭や遊びでの人間関係においても欠かせないスキルとなる。

第二章では「お金」をテーマに、その性質と付き合い方を述べる。お金はあくまでも目的達成のための手段であること踏まえ、「いかに稼ぐ、いかに使うべきか」を考えるきっかけになればと思う。

第三章では「健康管理」をテーマに、長寿社会を見据えつつ、長く働くための健康維持・増進法を紹介する。健康と一口に言っても、精神面と身体面があって、この二つは車の両輪のように互いに作用

しあうものである。特にストレスの多い現代社会では、両方の健康に配慮しなければならぬ。

第四章では「キャリア」をテーマに、「リスク」の観点から「後悔しない進路選択のしかた」を論じる。リスク論的な考え方は、先の見えない時代に必須の教養なので、その理解を深め、「未来とどのように向き合うべきか」を考えるヒントにしてほしい。

第五章では「生産性」をテーマに、一人ひとりが創造性を発揮するためのスキルについて述べる。本来「生産性」は人に当てはめるべき概念ではないのだが、本書では主に個人の創造性や創発性を仕事の場面でのように育み、生かすかを述べるために、あえてこの言葉を使う。

一〇〜二〇代の人たちのみならず、「よい仕事をしたい」と願うすべての人に読んでもらえたら幸いである。

(一)すぎ・たつこ

ISBN978-4-7948-1111-0 12月刊

四六並製 二〇八頁 予一八〇〇円

好評 2刷 A〇・推薦入試の黄本

(受験でも人間関係でも要になる)

人生の4つのキホン

小杉樹彦

一五〇〇円

著者 株式会社Brave New World 代表取締役CEO/上武大学 ビジネス情報学部 助教。慶應義塾大学大学院修了後、教育業に従事。10~20代を中心に3000人を超える若者のキャリア支援を行う。現在は教育評論家としてNHK、日経BPなどTVから雑誌まで幅広いメディアで活躍中。



ベトナムのイオンモール。「バイク天国」にふさわしく、バイク用の広大な駐車場が目を見張る。

産業発展の進むアジア諸国と進出日本企業の現状を踏まえつつ、経済グローバル化を地理的・空間的に読み解く画期的入門書。

国際産業立地論への招待

アジアにおける経済のグローバル化

鈴木洋太郎

◆ジャンル：経済地理学／空間経済学／経営学／アジア経済

経済学・経営学・地理学の領域にまたがる産業立地論は、立地場所の特性など地理的・空間的な側面に注目しながら、企業や経済社会に関する諸問題を考察するユニークな学問である。筆者はこの産業立地論を専門としており、その立場からアジアにおける経済のグローバル化について研究を行っている。

経済のグローバル化とは、生産や消費などの経済活動が国境を越えて広がっていくことを指す。かつては、アジアにおける経済のグローバル化は日本や日本企業がリードしていた。事実、日本企業がアジア諸国（日本もアジア諸国だが、便宜上、日本を除いている）へと進出すること、アジア諸国の産業発展も促進されてきたという歴史的な背景がある。

近年では、アジア諸国における産業発展はさらに目覚ましく、現地企業も日本企業の手強いライバルとして台頭してきた。また、日本企業のアジア進出も、様々な産業分野においてこれまで以上に拡大している。その結果、日本とアジア諸国における産業立地の状況は劇的な変

化を遂げている。

本書では、国際経済・国際経営の場面で活用される「国際産業立地論」について解説するとともに、アジアにおける経済のグローバル化を地理的・空間的な側面から論じている。専門書に分類される内容ではあるが、タイトルに「招待」と銘打っているように、専門知識がなくても十分に理解できるように工夫を凝らした。国際経済・国際経営（および経済グローバル化のなかでの地域経済・地域経営）に関心のある学生や社会人の方々に読んでいただけるよう配慮したつもりである。本書を通じて、国際産業立地論という学問の面白さが伝わればと願っている。

（すずき・ようたろう）

ISBN 978-4-7948-1109-7

12月刊

四六上製 予二四四頁 二四〇〇円

日本企業の

アジア・バリューチェーン戦略

鈴木洋太郎 編 二四〇〇円

好評刊
アジア市場を拓く

（小売国際化の100年と市場グローバル化）
川端基夫 二八〇〇円

著者 1960年生まれ。大阪市立大学大学院経営学研究科・商学部教授。九州大学大学院修了、博士（経済学）。専門分野は産業立地論（国際産業立地研究）。『多国籍企業の立地と世界経済』（原書房）など著書多数。

オランダ公共図書館の挑戦

吉田右子

「サービスを有料にするのはなぜか？」えっ、公共図書館が有料!? 実はそれには深い理由があった。四六上製二七二頁 定価 二五〇〇円

『読売新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1102-8



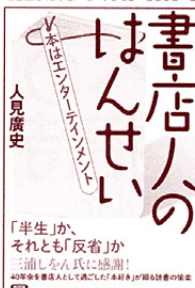
えっ! 公共図書館が有料? そこには深い理由があった
図書館カードさえあれば貸借とつながる
(国)ライオンとオランダの公共図書館

書店人のはんせい

人見廣史

〔本はエンターテインメント〕「半生」か、「反省」か——40年余を書店人として過ごした「本好き」が綴る読書の愉楽。四六並製 一五六頁 二〇〇〇円

『毎日新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1101-1



「半生」か、それとも「反省」か
三浦しん平氏に感謝!
40年を書店人として過ごした「本好き」が綴る読書の愉楽

猫たちとニューヨーク散歩

画・久下貴史／文・ジャン・アチスト株式会社

「久下貴史作品集2」 「マンハッタン」で著名な画家と猫たちの温もり溢れるNYのはの生活。B5並製 二〇〇頁 三八〇〇円

『日刊ゲンダイ』書評
ISBN978-4-7948-1100-4



猫たちとニューヨーク散歩
久下貴史作品集2
画家と猫たちの温もりあふれるニューヨーク便り
ISBN978-4-7948-1100-4

新装合本 牙王物語

きは おう

戸川幸夫著／田中豊美画／戸川久美解説

大雪山連峰を舞台に繰り広げられる自然・動物・人間の壮大な物語。よみがえった動物文学の最高峰。四六並製 三六八頁 一八〇〇円

『毎日新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1107-3



よみがえった動物文学の最高峰
自然・動物・人間の関係を考えよう!
「解説」ついでに「おもしろ」な動物の生態

ユーカラ邂逅

天草季紅

「アイヌ文学と歌人小中英之の世界」 近代短歌とアイヌ世界の往還が奏でる「語りのコスモス」。四六並製 三六八頁 二七〇〇円

『毎日新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1092-2



ユーカラ邂逅
天草季紅
アイヌ文学と歌人小中英之の世界
近代短歌とアイヌ世界の往還が奏でる「語りのコスモス」

ブラボー! 大雪山

写真文化・大塚友記監修／写真文化首都写真の町・東川町編

四季折々の美しく雄大な自然を堪能できるだけでなく、大雪山と「写真の町」への旅のガイドとしても役立つ写真集。B5並製 二〇〇頁 オール三〇〇〇円

『北海道新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1096-0



大雪山
カムイ・テトラを撮る
大塚友記監修
写真文化首都写真の町・東川町編
四季折々の美しく雄大な自然を堪能できるだけでなく、大雪山と「写真の町」への旅のガイドとしても役立つ写真集。

野球母ちゃん

神川靖子／協力…池谷弘子

「そのパワー侮るなかれ」 野球少年を子にもつ母たちの泣き笑いの日々。感動・爆笑必至のドキュメンタリー! 四六並製 二四〇頁 一八〇〇円

近刊
ISBN978-4-7948-1108-0



野球母ちゃん
神川靖子
その「パワー」侮るなかれ
野球少年を子にもつ母たちの泣き笑いの日々
感動・爆笑必至のドキュメンタリー!
四六並製 二四〇頁 一八〇〇円

職業は忍者

野人流忍術主宰・甚川浩志

「激動の現代を生き抜く術、日本にあり!」 アニメやアクションにはない現代版忍術教育が日本と世界を変える! 四六並製 一三四頁 二〇〇〇円

『クロワッサン』他紹介
ISBN978-4-7948-1076-2



職業は忍者
日本文化の神髄は「忍術」にあり!
現代版忍術教育が日本と世界を変える!
四六並製 一三四頁 二〇〇〇円

鈴木義昭『乙女たちが愛した抒情画家 落谷虹児』

乙女心をつかんだ抒情画家の波乱の生涯

■『日刊ゲンダイ』人間が面白い

2018年10月24日付

落谷虹児は正、昭和の乙女たちの心ときめかせた抒情画家。「金襴緞子の帯締めながら」で始まる童謡「花嫁人形」を作詞した詩人でもある。その生涯は、美しく繊細な画風からはいかがい知れない苦境の連続だった。生まれ故郷の新潟から、樺太、パリ、東京と、人生の舞台も変転する。

明治31年生まれ。3人きょうだいの長男で、父は新聞記者だったが、酒の上の失敗で職場を転々とした。器量よしで病弱な母は、虹児が13歳のとき死去。一家は離散した。幼い頃から画

才を発揮した虹児は、15歳のとき、同郷の日本画家、尾竹竹坡の内弟子となって上京し、日本画の基礎を学ぶ。しかし、19歳のとき、年上の人妻との恋が発覚して日本を脱出。旅絵師として樺太を放浪した後、竹久夢二の紹介で少女雑誌の挿絵を描き始めた。はかなげな美少女の絵が乙女心をつかみ、たちまち売れっ子になった。後輩の妹でまだ15歳のりと祝言も挙げた。

しかし、挿絵画家ではなく「画家」を目指す虹児は満足しない。大正14年、2歳の長男を日本に残し、若い妻とともに神戸

港からパリに向かった。画学生として勉強し直す覚悟だった。当時のパリには、藤田嗣治や東郷青児がいた。

虹児の絵はパリの有名サロンの展覧会で入選を重ね、画商もついた。このままパリで画業に励んでいたら、「もうひとりのフジタ」になっていたかもしれない。ところが4年後、弟から困窮を知らせる手紙が届き、妻も作品もパリに残していったん帰国。意に反して二度と戻ることができなかった。

幼い長男の死、離婚と再婚、戦中戦後は里山で自給自足。戦

争画も描いた。戦後は画家に専念しようとするが、熱心に請われてまた挿絵を描き始める。絵本画家としても活躍の場を広げていく。虹児は苦境のたびに立ち上がり、生まれ変わった。

乙女たちが愛した大衆画家の生涯を丹念な取材でたどり、落谷虹児再発見を促す力作評伝。

乙女たちが愛した抒情画家 落谷虹児

鈴木義昭

魯迅、三島由紀夫、美輪明宏、黒柳徹子、瀬戸内寂聴も愛した大正昭和少女文化のスター、乙女心の永遠の理解者の生涯。

四六上製二七二頁 カラー16図 二二〇〇円

好評刊

ISBN978-4-7948-1104-2



本を売る

ささやかな「ミニケース」

レジに立ち、学生とおぼしきお客さまが持つて来られた本を受けとると、それは赤本で、みるとわたしの通っていた大学のものであった。道外の大学だし、有名校でもない。北海道から受験する学生はそれほど多くはないはずだ。「君！わたしは君の志望校の卒業生だよ！いくつも本屋さんがあるなかでうちのお店に来てくれて、何人もの店員がいるなかで卒業生であるわたしにあたるなんて、おみくじで大吉を引いたようなもの。大丈夫、きっと合格するよ！」……思わずそう話しかけそうになるのをグッとこらえて、お代を受けとり、赤本を袋に入れて差し出す。手渡すとき、なんだか妙に力が入ってしまった。動作がぎこちなかったかもしれない。こんな（二方的ではあるが）忘れたいやとりがあったことを、彼は知らない。無事に合格できたのだろうか。今でも赤本が売れる時期になると思い出ししてしまう。

られる会社員のお客さまが多い。ビシッとスーツを着こなした女性がレジに持つて来られたのは、その印象を裏切らないビジネスの成功法則についての本と、ある料理家の旅行エッセイだった。後者は正直意外なチョイスだった。私もこの料理家の書く文章が好きで、何冊か所持している。彼女が購入した一冊もわたしの家の本棚にある。一見まるで接点がないと思われる、スーツの似合う彼女とわたしの間をつなぐ一冊。もちろん、誰かに頼まれて買っただけかもしれないし、手にとった理由はいくつでも考えられるのだが、思いがけずミニケースを交換したような気持ちになり、彼女の買った二冊の売上スリッパを、しばらく捨てるのができなかった。

レジでこのようにささやかなミニケースは、言うまでもなく売り場の棚づくりに欠かせない材料のひとつでもあるが、わたしはこのようなやりとりからなにか、人のもつ豊かさのようなものを、みせてもらっている気がしている。

紀伊國屋書店札幌本店 林下沙代

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(10・11～11・7)

●書評 ●紹介 ●関連記事

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------------------------|
| 10・11 | ◎新文化『書店人のはんせい』(著者インタビュー) | 10月号 | ◎歴史研究『絶対平和論』(著者寄稿) |
| 10・14 | ◎読売新聞『オランダ公共図書館の挑戦』(「良」記者) | 11・2 | ◎デーリー東北『書店人のはんせい』(2018秋の夜長のbook fair) |
| 10・17 | ◎10代へのおすすめ本(狛江市立中央図書館)『ギヴァー 記憶を注ぐ者』 | 11・7 | ◎毎日新聞『書店人のはんせい』(BOOK WATCHING) |
| 10・19 | ◎週刊金曜日『屈服しない人々』 | 11月号 | ◎猫びより『猫たちとニューヨーク散歩』 |
| 10・21 | ◎北海道新聞『書店人のはんせい』 | 11/上 | ◎出版ニュース『農工調和の地方田園都市』 |
| 10・24 | ◎北海道新聞(道内・旭川版)『ブラボー！大雪山』
◎日刊ゲンダイ『乙女たちが愛した抒情画家 路谷虹児』 | 2018秋 | ◎こどもとしょかん(東京子ども図書館)『オランダ公共図書館の挑戦』 |
| 10・27 | ◎日刊ゲンダイ『書店人のはんせい』 | 12月号 | ◎ダ・ヴィンチ『書店人のはんせい』(注目の新刊情報+担当編集者イチオシ本) |

本を読む

あなた自身の社会

二人目の子を授かったころ、本書を知り、読みました。教育に興味を持ち、仕事をしながら資格を取得したりするなか、近年の政治に強い不安を覚えていました。初版は1997年とのこと、私が10歳の時すでにこの本があったことにとても驚きました。ぜひそのころに読みたかったとも思いました、いま出会うことができたのがとても嬉しく、ありがたいなと思います。娘たちに本書の内容を教えてあげられることも大きな喜びです。(大阪市 大矢仁美 31歳)

スウェーデン・デザインと福祉国家
車イスをもっと美しくできないか、色など本人の好みに合わせて作れないかと思いついてきました。最近では徐々にそうした工夫もされていますが、スウェーデンに行くと実際に見ると、車イス製作に携わる人たちの感覚が日本とは大違い! この違いはどこからくるのか知りたくて本書を買い求めました。考えさせられる内容でした。

(秋田市 団体役員 渡部雅子 76歳)

ブラボー! 大雪山

「ふるさととは遠きにありて思うもの」。東川町を後にして50年が経ちますが、室生犀星のこの詩を読むと、いつも大雪山連峰を思い出します。長男には「大雪山連峰・旭岳」から「大岳」という名前をつけました。すばらしい写真集がありがとうございます。本書の初版発行日が小生の誕生日と同じ7月10日であることにも縁を感じます。(鋸南町 中田義三 69歳)

好評刊

あなた自身の社会

(スウェーデンの中学教科書)
Aソンドクワスト/川上邦夫訳
Jウエストル
二二〇〇円

成績をハックする

(評価を学びにいかす10の方法)
Sサックス/ライオン/高瀬裕人 吉田新一郎訳
二二〇〇円

世界を治療する

(フアーマーから次世代へのメッセージ)
ポール・フアーマー/光橋 翠訳 四六〇〇円

「うしろ」にみる小田原

(早雲公とともに城下町をつくった老舗)
深野 彰編著
一八〇〇円

編集部から

「いのちの詩人 相田みつを氏の作品館(一) 千代田区・東京国際フォーラム地下1階」は、展示を超えた多彩な仕掛けでいまも連日多数の来場者を集める人気スポットです。この美術館で、11/10より特別展示「美術誕120年記念 落谷虹児展」が始まりました!(来年1月14日まで) 選りすぐりの原画や資料で初期から晩年までの画業をふりかえる大規模な回顧展です。会期中は入館料で企画展「みつをの一生」もご覧になれます。ぜひこの機に「乙女たちが愛した抒情画家 落谷虹児」(▼p6) をご覧のうへ、昭和を代表する大衆書家と大衆画家の作品世界をあわせてご覧下さい。12/8(土)と1/5(土)には、虹児の三男で落谷虹児記念館前館長の龍夫氏によるギャラリートークもあります(各日11時と15時の2回)。

営業部から

- ▼直近3ヶ月(2018年8月、10月)の弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。
- ①あなた自身の社会
- ②たつた一つを愛するだけ
- ③オランダ公共図書館の挑戦
- ④ギヴアール 記憶を注ぐ者
- ⑤最高の授業
- ⑥猫たちとニューヨーク散歩
- ⑦AO・推薦入試の黄本
- ⑧私たちの国際学「学び」
- ⑨スウェーデンの小学校教科書の教科書を読む
- ⑩成績をハックする
- ⑪「学びの責任」は誰にあるのか
- ⑫書店人のほんせい
- ⑬屈服しない人々
- ⑭スウェーデン・デザインと福祉国家
- ⑮乙女たちが愛した抒情画家 落谷虹児

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。
入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。
ご入会ご希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。